

12/15から健生病院 初期研修1年目 神崎風弥先生があおり協立病院での消化器内視鏡研修をスタートさせています。研修期間は7週間です。そこで、遅ればせながら簡単な自己紹介をしていただきました。

神崎 風弥先生

12月からお世話になっております。健生病院から研修で参りました神崎と申します。出身は埼玉県で大学入学を機に青森に参りました。こちらに住んで大分たちましたが、未だに冬の寒さと雪には慣れず悪戦苦闘しております。

配属科は内科で、心優しく熱心な指導医の方々に支えられながら診療と勉強に励んでおります。研修の日々では戸惑うことも多いですが、その都度一つ一つ丁寧に問題を解決していく姿勢を心掛けながら、今後も協立病院での研修を続けていきたいと思っております。まだまだ未熟ですがこの研修を大きな糧として、少しでも地域の役に立てる医師になれるよう精進いたします。



研修の様子

◆クリニック外来

毎週水曜午前は有川先生、金曜午後は磯島先生の指導のもと、クリニック内科外来。丁寧に診察しています。

◆腹部エコー検討

毎週木曜午前、横田先生による腹部エコー検討会に参加。熱心に勉強しています。

◆病棟カンファ

毎週水曜日午後の6F病棟カンファの様子。ドクターカンファも行っています。

◆学習会

毎週金曜日午前は医療機器学習会。

◆手技研修

午後は指導医とともに検査に入り、手技を学んでいます。



1/13(金) 弘前大学大学院 医学研究科
先制医療学講座 三上達也教授来院日。
医局読影室にて、症例相談の様子。
神崎医師、治療方針について三上教授からの
意見を聞いています。

